

2台ピアノのための作品公募要項

第8回両国アートフェスティバル2023では、芸術監督に娯楽映画研究家の佐藤利明氏を迎え、「現代音楽とエンタテインメントの化学反応を期待する」趣旨で公演を行います。本フェスティバルは4つのプログラムで構成しますが、第4夜のすみだトリフォニーホール小ホールでは、「映画と音楽、そして対話」と題し、公募作品の初演と第1夜から第3夜で初演された委嘱曲を全曲演奏します。そこで「映画から印象を受けて作曲する」という条件のもと2台ピアノ作品の公募を行います。

＝応募要項＝

- ・応募対象者：満35歳以下の作曲家（2023年8月31日時点で）、国籍不問。（最低1回のリハーサル（オンライン可）に参加できることを条件とします）
- ・応募作品：任意の映画から印象を受けて作曲された2台ピアノのための5分以上10分未満の未初演作品。拡張ピアノ奏法（特殊奏法）を伴わないこと。
- ・応募料：無料
- ・応募方法：スコアをPDFにて以下のアドレスに提出：monteninfo@gmail.com
メールの件名を「2台ピアノ作品応募」とし、本文には、以下を記載すること。
 - ・氏名（ふりがな）
 - ・メールアドレス
 - ・作品名（和名および英名）
 - ・簡単な作品解説、作曲意図（400字以内）作曲の動機となった映画のタイトルは必ず含めること。
 - ・経歴（300字以内）
 - ・応募作のデモ音源の限定公開URL（大容量ファイル便などを利用してもよい）**【注意】匿名審査のため、作曲者の名前はスコアに記さないこと。**
- ・応募締切日：2023年7月10日（月）23:59まで
- ・演奏作品の選考と決定：第8回両国アートフェスティバル芸術監督の佐藤利明と作曲家の山本純ノ介が選考にあたる。
山本純ノ介賞1曲、佐藤利明賞1曲とする。結果は2023年7月中にメール他で告知。
- ・入選作品の初演：選出された2作品を、山田剛史と入川舜がフェスティバル第4夜（2023年9月15日）で演奏して初演。入選者には当該公演の招待券5枚以内を進呈する。チケット販売負担はなし。

※なお、選にもれた方で希望者は、リハーサル日時の空いている時間帯に、両国門天ホールの2台ピアノを用いて試演や録音、動画撮影等をしていただけるよう計画中。詳細は公募参加者に個別に連絡します。その場合の演奏者や機材の手配は自己負担とします。

問い合わせ先（一般社団法人もんでん・担当：黒崎）：

電話：03-6666-9491 メール：monteninfo@gmail.com

第8回両国アートフェスティバル2023 日時：2023年9月9日（土）～15日（金）
会場：第1夜～第3夜 / 両国門天ホール、第4夜 / すみだトリフォニーホール小ホール
[プログラム]
第1夜「ヨーロッパ映画と音楽、そして対話～箏とピアノによるデュオコンサート」
第2夜「ハリウッド映画と音楽、そして対話～ギターとピアノによるデュオコンサート」
第3夜「日本映画と音楽、そして対話～2台ピアノによるコンサート」
第4夜「映画と音楽、そして対話」
主催：一般社団法人もんでん 助成：公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京